

第5回 一般社団法人松山市医師会 松山市在宅医療支援センター市民公開講座

参加者には
エンディングノートを
プレゼント

参加料
無料

よくわからない医療のはなし

～松山の医療 昔・今・そしてこれから～

日時

令和8年

9月26日(土)

14:30～17:00

会場

松山市民会館大ホール



手話通訳



要約筆記
付き

昔はもっと入院できた気が..?

すぐ転院になるのはなぜ?

病院って減ってきてる?

在宅で受けられる医療って?



総司会:松山市医師会 地域連携部主任理事 飯森 俊介 先生

第1部 基調講演

松山の医療 昔・今・そしてこれから

医療の現場から見た、「地域医療構想」の今日までそして明日から

講師

愛媛県医師会 監事
愛媛県地域医療構想アドバイザー
上甲内科整形外科 院長

上甲 裕継先生

座長:松山市医師会副会長
北条病院 院長 高石 義浩先生

昭和32年松山市生まれ。昭和57年に東京医科歯科大学(現 東京科学大学)医学部を卒業後、東京や神奈川、長野の関連病院、および道後温泉病院リウマチセンターでの勤務を経て、平成元年に「上甲整形外科(現 上甲内科整形外科)」を開院。長年にわたり地域医療の第一線で診療を行う傍ら、松山市医師会副会長や愛媛県医師会常任理事などの要職を歴任。現在は愛媛県医師会監事、令和3年より愛媛県地域医療構想アドバイザーとして地域の医療体制づくりに深く貢献されている。

第2部

さまざまな医療のかたち

座長:おおぞら病院 院長 吉田 直彦先生

①入院ベッドの役割分担

講師:松山市医師会 監事 済生会松山病院 名誉院長 宮岡 弘明先生

②身近なかかりつけ医と在宅医

講師:おおしろ外科こもれび診療所 院長 大城 良雄先生

第3部

もしもの時のために ～ACP(人生会議)入門～

講師:松山市役所 長寿福祉課 地域包括支援担当課長 矢野 幸平氏

「入院したいのにできないの?」「すぐ退院になるの?」「退院したらどうすればいいの?」

自分や家族のもしもの時に備え、入院・在宅医療・人生会議まで、将来の安心につながる講座です。

お申し込み方法



① 二次元コードからお申し込み
いただけます。

② FAX 郵便ハガキ 住所、氏名、電話番号を
ご記入の上、下記まで

③ TEL 089-915-7780
月～金(9:00～17:00)【祝日を除く】

※ご来場にあたり配慮が必要な方は、ご要望をご記入ください。例)車いす使用など ※会場内での電源の使用はできません。
※ハガキの場合は裏面の宛名をご利用下さい。 ※複数名でお申し込みの場合は、「代表者を含め ○○名申込」とご記入ください。
※整理券の発行はいたしません。 ※いただいた情報は運営目的以外には使用いたしません。

お申し込み先

〒790-0014 松山市柳井町2丁目85番地 松山市在宅医療支援センター 市民公開講座係
TEL: (089)915-7780 FAX: (089)915-7773

主催

一般社団法人 松山市医師会 松山市在宅医療支援センター

後援

松山市、(一社)愛媛県医師会、(公社)愛媛県看護協会、(公社)愛媛県理学療法士会、(一社)愛媛県精神保健福祉士会、(一社)愛媛県社会福祉士会、(一社)愛媛県介護福祉士会、愛媛弁護士会、愛媛県司法書士会、(一社)愛媛県介護支援専門員協会、(社福)松山市社会福祉協議会、(一社)松山市歯科医師会、(一社)松山薬剤師会、松山市介護支援専門員協議会、(株)愛媛新聞社、(株)えひめリビング新聞社、南海放送(株)、(株)テレビ愛媛、NHK松山放送局、愛媛朝日テレビ、あいテレビ、(株)愛媛CATV、タウン情報まつやま(順不同)

●お問い合わせ/松山市在宅医療支援センター TEL:089-915-7780

申込書

お申し込み方法

- ① 二次元コード：右の二次元コードからお申込みいただけます。
- ② F A X：住所、氏名、電話番号をご記入の上、下記まで郵便ハガキ
- ③ T E L：089-915-7780 ※月～金(9:00～17:00)【祝日を除く】



※ご来場にあたり配慮が必要な方は、ご要望をご記入ください。例)車いす使用など ※会場内での電源の使用はできません。
※ハガキの場合は下記の宛名をご利用下さい。 ※複数名でお申し込みの場合は、「代表者を含め ○○名申込」とご記入ください。
※整理券の発行はいたしません。 ※いただいた情報は運営目的以外には使用いたしません。

お申込みフォームURL

<https://sgfm.jp/f/shien26kouza>

お申し込み先

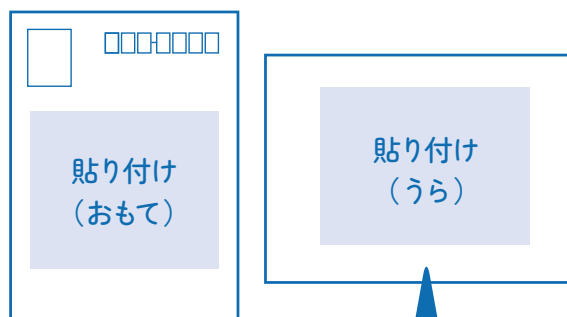
〒790-0014
松山市柳井町2丁目85番地
松山市在宅医療支援センター市民公開講座 係

TEL: 089-915-7780
FAX: 089-915-7773

- 申し込まれた方へ整理券の発行はいたしません。直接会場にお越しください。
- 参加申込書でいただいた情報は、本講座の運営目的以外には使用いたしません。

ハガキを利用される場合

点線部を切り取って貼り付けて投函してください。



※横向きにはみださずにお貼りください。

✂ (はがき) おもて

〒790-0014
松山市柳井町2丁目85番地

松山市在宅医療支援センター 市民公開講座係行き

代表者(代表者を含め _____ 名申込)

フリガナ	
氏 名	
住 所	〒 -
電 話	

✂ (はがき) うら

※**代表者**の方について当てはまるものをお選びください。

- ① 年齢
☐ 20歳未満 ☐ 20～49歳 ☐ 50～69歳 ☐ 70～89歳 ☐ 90歳以上
- ② 職業
☐ 市民 ☐ 医療関係 ☐ 介護・福祉関係
☐ 行政関係 ☐ 学生 ☐ その他()
- ③ ご来場にあたり配慮が必要な方は、ご要望をご記入ください。
例) 車いす使用など()
- ④ 在宅医療に関して不安や質問があればお書きください。
※質問の中から抜粋して講座内でお答えします。

⑤ 本講座をどこでお知りになりましたか？

- ☐ 松山市医師会郵送 ☐ ポスター・チラシ ☐ 広報(松山市広報誌など)
☐ SNS広告(Instagram・Facebook) ☐ 職場
☐ 職能団体案内 ☐ 知人の紹介 ☐ その他()

- ⑥ 今後、松山市医師会から各種イベントのご案内をさせていただいてもよろしいでしょうか。
☐ はい ☐ いいえ